

学校・子ども



6学年共に本気のドラマ

松本秀峰中等教育学校(松本市)演劇部

創部7年目。中高一貫校で前期課程(中学)9人、後期課程(高校)18人が一緒に活動する。演じたり表筋トシ、喜怒哀楽の感情表

現したりすることが大好きな部員たちだ。

役者はもちろん演出、衣装、照明、音響、大道具など全て自分たちでこなす。

「天下一の演劇部 心に響け 本気のドラマ」は卒業した1期生が考えたスロー

ガン。代々、後輩へと引き継がれている。

朝は自主練習で、発声や筋トシ、喜怒哀楽の感情表

現などに取り組む。全体練習は講堂のステージで行

い、現在は9月の文化祭に向けて、2つの創作劇を稽古中だ。

小道具係の尾野真彩さん(3年)は「せりふを覚えるのは大変だけど、同じ志を持った仲間と一つの舞台をつくり上げるのは楽しい」。

副部長の野村花穂さん(5年)は「時には意見の衝突もあるけど、本気で言い合える仲間たち。芯が強い、部員の絆は強いです」。



体を使って自己表現する部員